

# FRONT



## LOW DOWN POINT

ローダウンポイント

① 5、60mmダウンならツメは無加工



ツメもインナーも無加工でいい。5、60ミリ以上下げるとは干渉もあるので、その時は要加工だ。

② 注意! ロアアームが前後期で違う



ロアアームのショック装着部形状が、実は前期と後期で異なる。互いのパーツ流用は不可だ。

意外な事実、30ISは前後期で専用の足まわりが必要なんじゃね

ボディの小ささが、そのままタイヤハウスにも現れているのが30IS。アーチも小振りなためあまり深いホイールは履きづらい車種です。でも、フェンダーのツメは存在はするものの、斜めに折られているので当たりにくい形状。今回紹介したローダウン量とホイールマッチングなら、無加工でハンドルは全開に切ることができます。また他の車種でカットすることの多いインナーカバーも切らないでOKです。

あり、ラグジュアリーな雰囲気です。サイズはF9J・R10Jで、インセットはそれぞれ+40と+42。コンパクトなボディとフェンダーが内側に傾斜しているため、出面は攻め過ぎないのが吉です。タイヤはF225/30・R245/30がジャストで、ハンドルを全切りしても当たりません。ちなみにツメは前後とも純正で折られているので、今回のマッチングなら無加工でOK。ISならではの軽快な走りを楽しんでください。ボディサイズと最適バランスの19インチの場合は、下の表を参考に。最後に腹下ですが、ここはレクサス車らしく超優秀。純正マフラーのパイプ径が細く、50ミリダウン程度ならまず干渉しないと思いますよ。

今月のローダウンガイドは、30ISがターゲット。以前はアルテッツァとして親しまれたクルマですが、レクサスの一員となった20系以降はすっかり高級感が増し、VIPのベース車として全然アリですね。しかし、兄貴分のGSやLSに比べると、ボディは随分とコンパクト。その分、走ってなんぼの一台で、実際にドライブフィールは軽快でスポーティそのもの。ですからドレスアップする上でも、その特徴はしっかり生かしてあげたいところ。ということ、僕的には車高は落とし過ぎないのが良いと思います。モデルカーのように、純正から約50〜60ミリダウンくらいがオススメ。これくらいなら高い走行性を犠牲にせず、見た目もカッコ良い。兄貴分たちのようにボディが長ければドッシリ見えるんですが、ISはいくら下げてもコロンと見えがち。これくらいの車高の方が、バランス的にも良いと思うんです。

ホイールは、モデルカーはあえて20インチを装着。ボディサイズに対して若干、ホイール勝ちにも見えますが、ほどほど車高ということも

# 軽快な走りを楽しむには、約50mmダウンで20or19インチが◎



### モデルカーデータ

- ▶エアロ: エイムゲイン純正VIP EXE
- ▶ホイール: エイムゲインGVS

# UNDER BODY

## LOW DOWN POINT

ローダウンポイント

アンダーボディは飛び出た部分がなく、全体的にフラットな作り。車高を下げすぎると物理的な限界はありますが、まあ優秀な腹下です。マフラーのパイプ径も細く作られています。唯一は中間タイヤ以降の曲がっている部分ですが、軽く底上げてあげれば大丈夫でしょう。



車体も短い腹下はフラット。当たりやすい車種なんじゃ

① 若干気になるのが曲げ部分



ほぼフラットな中で、唯一飛び出ているのがパイプの曲げ部分。ただし5、60ミリダウン程度なら当たらないので、そのままでも問題なしと言える。

# REAR

## LOW DOWN POINT

ローダウンポイント



① ツメ加工したかのように薄っぺら!



アーチトップ付近はツメがビタッと折られている。が、横側は存在するので、あまりツラを出すのは危険。

② アーチの傾斜を考慮すべし



ストローク時に干渉しやすい形状なんじゃよ

リアアーチは210クラウンのように、内側に入り込む形状。なので極低、極ツラはキメにくい。やはりほどほどに留めるべし。

# 車種別

# ローダウンガイド

エイムゲイン伊藤博志が教える



今月は30IS後期編

☎ エイムゲイン  
tel.082-427-2334  
http://www.aimgain.net

## ローダウン量:約50ミリ

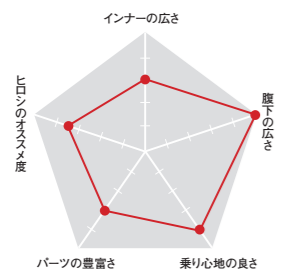
### モデルカーのマッチング

ホイール	(F) 20inch/9J+40 (R) 20inch/10J+42
タイヤ	(F) 225/30-20 (R) 245/30-20

### 19インチのオススメマッチング

ホイール	(F) 19inch/9J+35 (R) 19inch/10J+38
タイヤ	(F) 225/35-19 (R) 235/35-19

### ヒロシ的30IS後期総評



### モデルカーのツラはこんな感じ



イベントレベルではもうちょっと落としたいかなもだが、街乗りなら十分低い。しかも、ハンドルはご覧のように全切り可能。ISらしい痛快な走りも楽しめる。